

🌰🌰 助成制度を活用した団体にインタビュー 🌰🌰

平成 26 年度に公益的市民活動助成事業の助成金を受け、地域の方々から「すごいね」「こんな活動をしている人達がいるのだね」と共感を広げた「多世代交流カフェたんぼぼ」の事務局の方に体験をお聞きしました。

🌰 チャレンジした動機は？

- ・まず活動をいま一步広げたかった。
- ・会場もご厚意に甘えてばかりなので何とかしたかった。
- ・活動資金に至っては立ち上げメンバーの寄附によるもので進めていましたので、このままではいけないと考えていた。

このようなことから挑戦してみようと考えた。

🌰 助成を受けてどうですか？

- ・地域の方に市に認められた団体として信頼されるようになりました。
- ・助成を受けた団体として、はずかしくない活動をしていこうという気持ちになっています。

🌰 そこでどんな行動を・・・

- ・説明会があると聞き、まずは参加し仕組みについて理解を進める事にした。幸い時間にゆとりもあり、質問もしっかりできて良かったです。
- ・その後メンバーでいろいろと話し合いをすすめ、挑戦する事にしました。
しかし初めて取り組む書類はなかなか解りにくく苦勞しましたが、活動を改めて文章化する事で整理がつき、目的がはっきりしてきました。



クイズの答え：ブルーサークル

2006 年 12 月 20 日に国連総会で国際糖尿病連合（I D F）が要請した「糖尿病の全世界的脅威を認知する決議」を加盟国 192 カ国の全会一致で可決しました。そして、I D F 並びに世界保健機関（W H O）が定めた 11 月 14 日を『世界糖尿病デー』として指定しました。

「糖尿病との闘いのため団結せよ」をキャッチフレーズに、国連や空を表す「ブルー」と団結を表す「輪」を使用したシンボルマークを採用しました。同年に実施された糖尿病実態調査では、日本には、糖尿病予備軍の人を含めると、総人口の 10%を超える約 1,870 万人の患者がいると推定されています。また 40 歳以上の 3 人に 1 人が糖尿病または糖尿病予備軍であると国民健康・栄養調査で発表されました。

〒252-0804

藤沢市湘南台 1 丁目 8 番地 湘南台文化センター2 階

TEL & FAX : 0466-45-0111

E-mail : f-npoplaza@shonanfujisawa.com

ホームページ : <http://plaza.f-npon.jp>

開館日 : 水・木・金・土 曜日

開館時間 : 9:00~17:00

運営団体 : (N)藤沢市市民活動推進連絡会

